

研究調査へのご協力のお願い

・調査「おむつに頼りすぎない子育てを实践する母子の変化と現状」
a.アンケート調査, b.インタビュー

拝啓 この度、表題の研究のため、調査（a.アンケート調査、b.インタビュー）を行いたいと思ひ、ご協力をお願いする次第です。ご多用のところ恐れ入りますが、下記お読みいただき、調査にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

平成 29 年 4 月吉日

京都大学附属病院精神科神経科 臨床心理士 浅田恵美子
おむつなし育児研究所京都サロン 代表 西山由紀

1. **研究の動機と目的** 現在、紙おむつが広く普及し、紙おむつの長期使用による赤ちゃんの心身と環境への影響が懸念されはじめています。日本でも、2008 年頃からおむつに頼りすぎない子育てが見直され、実践者は親子のきずなを深め、子育てを楽しむ様子が報告されています。

この調査は、そのようなおむつに頼りすぎない子育ての实践によって変化する母子関係やそれぞれの感情、状態の実態を明らかにすることを目的とするものです。その結果から、母親が子育てにポジティブな感情を持つ要因や、赤ちゃんが快適に自分なりの発達をたどるための要因を探っていければと考えています。

2. **最終的な願ひ** 現代の母親でも、妊娠中または産後数ヶ月以内に知識を得た人はスムーズにはじめることができます。社会的認知度を上げ、全国の妊婦さんや指導者に、選択肢の一つとして0歳からおまるやトイレなどを使用できることを知ってもらい、赤ちゃんの欲求によりそって子育てする人が増えることを願っています。

3. 研究方法と依頼内容

(1) **調査の対象**: おむつなし育児を实践中またはこれまでに実践した経験のある方。本説明書を読んで研究参加に同意くださる方。過去の子育てを思い出してご回答いただくことができます。

(2) 具体的な願ひ

a. 母子関係に関するアンケート調査・・・「おむつなし育児研究所京都サロン」HP にフォーム

ットを掲載いたしました。直接ご回答の上、「送信」をお願いします。または、メールでご連絡いただければワード文書のフォーマットをメール添付書類にてお送りします。ご記入いただき、メール添付にてご返信ください。

(紙に印刷してご解答いただく場合は、たいへん申し訳ありませんが送料をご負担いただき、郵送、または直接手渡しにてご提出ください。)

b. 母子関係に関するインタビュー・・・ご希望のインタビューの日時と場所をお知らせください。京都大学学内施設(京都市左京区)またはご自宅やカフェでも(関西圏)、ご要望に応じることが可能か検討いたしますのでお知らせください。ご希望の連絡手段(ご連絡先)をお知らせください。

インタビューは、30-60分程度を予定しております。

4. 研究参加・協力への自由意思と拒否権

研究へのご協力の同意は自由意思で、同意されなくても不利益は生じません。同意後でも、いつでも同意を撤回でき、その際にも何ら不利益は生じません。この場合、ご提供いただいた情報もすべて消去いたします。また、答えたくない質問がございましたら無回答でもかまいません。

5. プライバシーおよび個人情報の保護

必要時連絡をさせていただくため、お名前・ご住所・メールアドレス・電話番号をお聞きしますが、これらの情報は研究者のみが責任をもって管理いたします。また、得られた情報は匿名かして個人が特定されないように留意し、プライバシーの保護に努めます。ご報告いただいた情報は、研究者のみが研究目的を遂行するためだけに利用いたします。

6. 謝礼

本研究のうち、インタビューにご協力いただいた方には、謝礼(交通費)として2000円の商品券をお渡しいたします。

7. 研究結果の公表

本研究の結果は、学会や学術雑誌、おむつなし育児研究所京都サロンのHPなどで発表することがございます。その際には、プライバシーの保護に最新の注意を払い、個人が特定されないようにいたします。

8. 連絡先

おむつなし育児研究所京都サロン
e-mail: info@omutsunashi-kyoto.com